

2019年8月5日

高齢者・子育て世帯などの住宅確保を支援

鳥取県で国交省・住宅セーフティネット制度への登録を開始

～賃貸住宅約10万5千戸を全国で提供するビレッジハウス・マネジメント～

ビレッジハウス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、共同経営責任者：岩元 龍彦、工藤 健亮、以下ビレッジハウス）は、2019年7月31日、鳥取県内の賃貸物件「ビレッジハウス」の住宅セーフティネットへの登録を開始しました。

同制度への登録は、大阪府、兵庫県、和歌山県、宮城県に続き5県目となり、これにより、ビレッジハウスの登録総戸数が5,000戸を超えました。

住宅セーフティネット制度は、国が制定した「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」に基づく賃貸住宅で、高齢者や障害者、子育て世帯、シングルマザー、生活保護受給者など住宅確保要配慮者に民間の空き家・空き室を活用して住宅を提供するもので、2019年8月2日時点の全国登録数は9,962戸、そのうち大阪府が5,414戸、ついで愛知県950戸、東京都711戸などとなっています。国土交通省は2020年までに17万5,000戸の登録を目指しています。

ビレッジハウスは、簡単な手続きと低賃料の賃貸住宅を提供することで、住まいに関する課題解決の一翼を担いたいと考えています。住宅セーフティネット制度が導入されたのを機に、まず大阪府で4,256戸の登録を開始、2019年8月2日までに全国で5,017戸を登録、全登録数の約50%を占めています。この度、宮城県に続き鳥取県での登録を開始、順次県内の1,432戸の登録を目指します。

今回の鳥取県での登録物件は、鳥取市・倉吉市・米子市の4物件342戸です。



ビレッジハウス岩倉（イワクラ）鳥取県 鳥取市



ビレッジハウス秋喜(シュウキ) 鳥取県 倉吉市



ビレッジハウス米子（ヨナゴ）鳥取県 米子市



ビレッジハウス安倍（アベ）鳥取県 米子市

ビレッジハウスは、単身者、ファミリー、高齢者や外国人をはじめ賃貸住宅を求める全ての方へ安心の住まいを低賃料で提供し、地域コミュニティ形成に関わることで、安心して豊かな暮らしのお手伝いに努めてまいります。

ビレッジハウス・マネジメント株式会社について

ビレッジハウス・マネジメントは、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が雇用促進住宅を民間に売却した際に、フォートレス・インベストメント・グループが一括取得し「ビレッジハウス」へリブランディング、リノベーションして賃貸住宅として提供しています。全国47都道府県で1,063物件（2,851棟、105,067戸）※の賃貸住宅「ビレッジハウス」を運営、管理する国内最大級の賃貸住宅サービス会社です。住宅を建て替えるのではなく、既存の建物を有効活用、長く使用することで低賃料での提供を実現しています。簡単な手続きと低賃料で安心安全な賃貸住宅を、低所得者層を含む全ての人へ積極的に供給することで、よりよい日本の住宅環境を築くことを目指しています。※2019年7月1日時点の戸数

2019年7月1日現在、378名の従業員を擁し、東京本社のほか全国7支社、住まい相談センター、契約事務センターを展開し自社一貫のサポート体制を整えています。

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社

<https://www.villagehouse.jp/>

本 社：東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 4 階

設 立：2016 年 12 月 21 日

本件に関するお問い合わせ

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社 コミュニケーション本部 / 平田・若林

Tel：03-6775-9353 Fax：03-6775-9335 E-mail：vhm-PR@villagehouse.jp